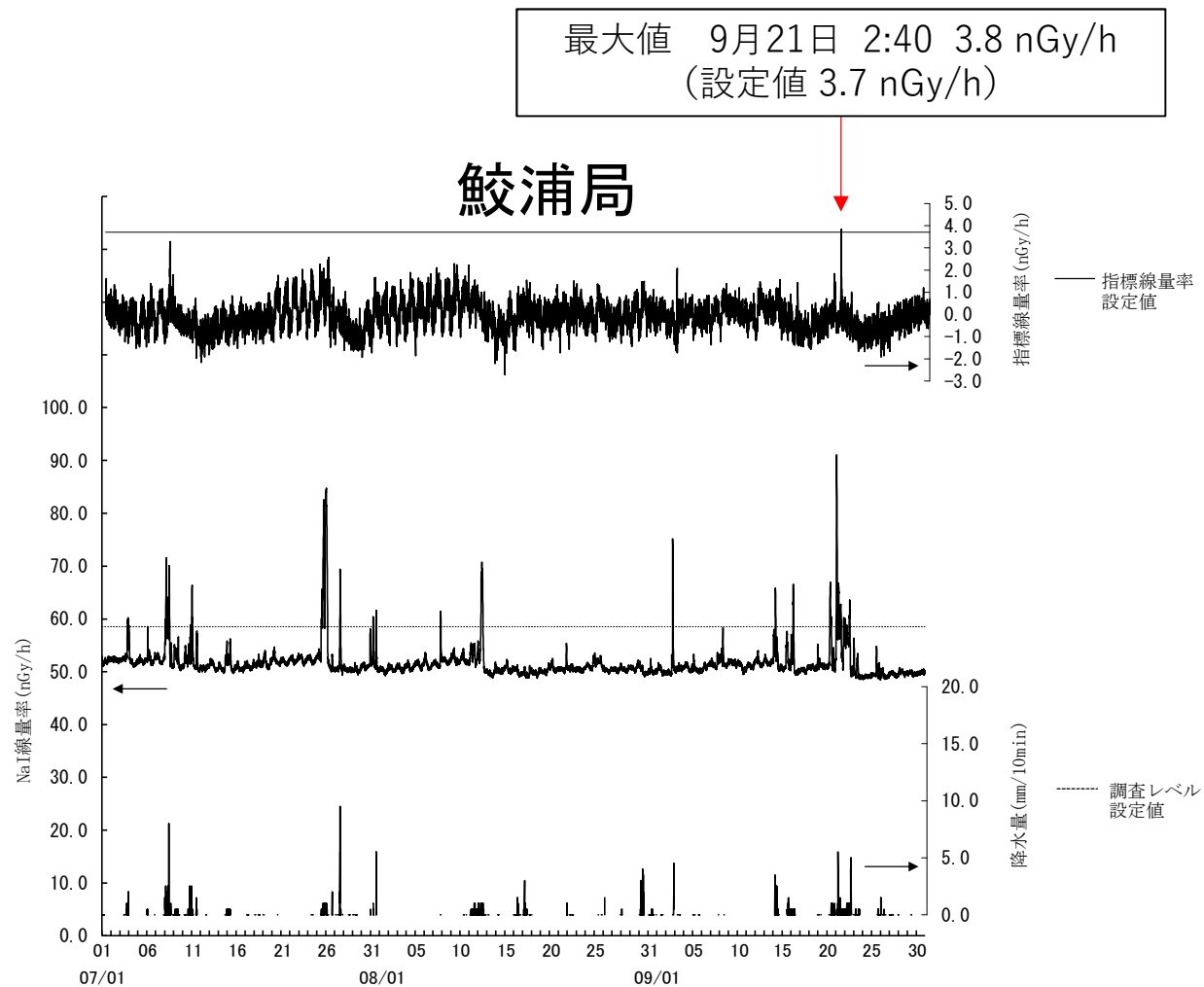


モニタリングステーション鮫浦局及び荻浜局における 指標線量率設定値の超過について

令和6年11月5日
宮城県環境放射線監視センター

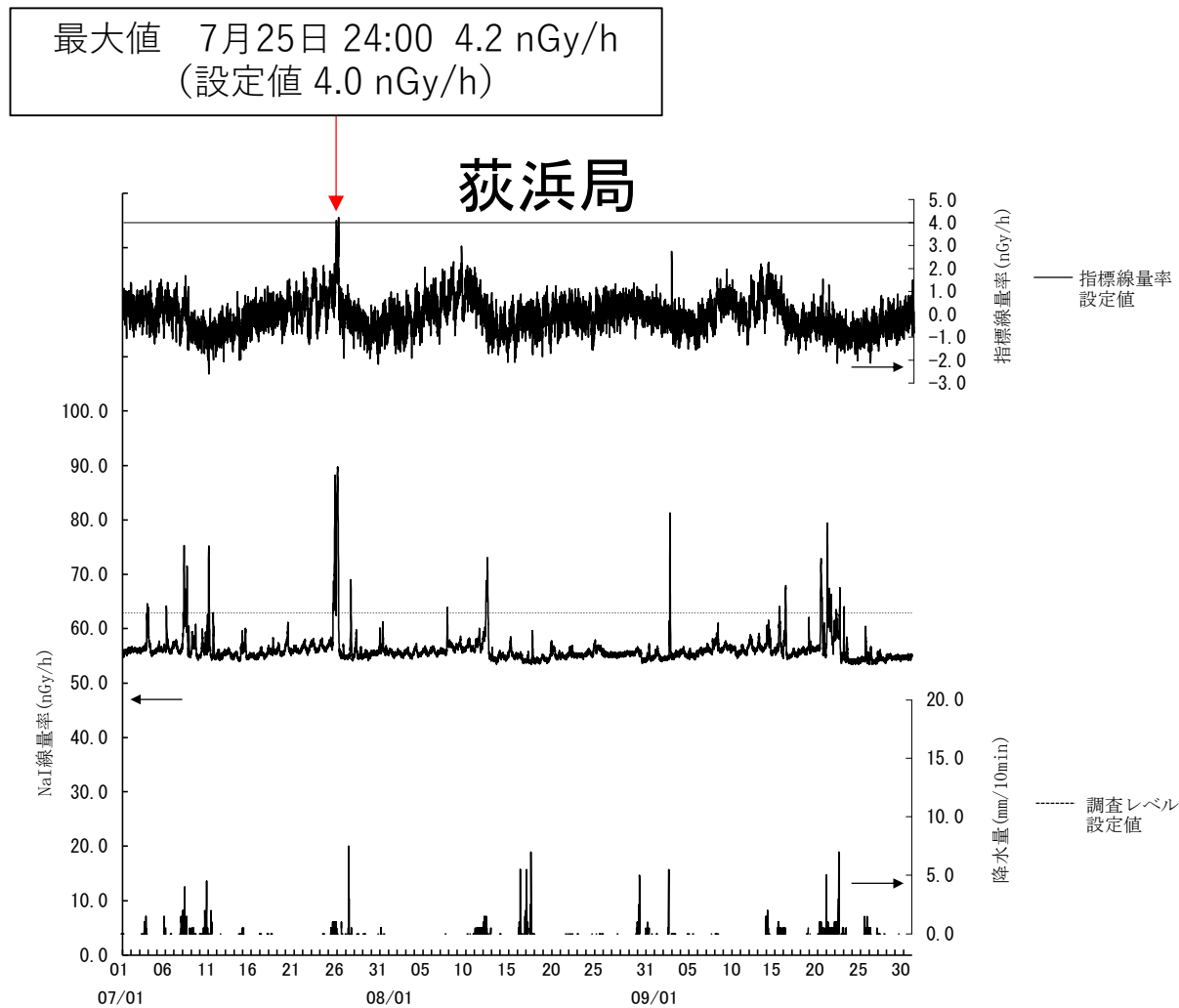
1 - 1 第2四半期における指標線量率の上昇（鮫浦局）

- ・ モニタリングステーション鮫浦局における指標線量率について、令和6年9月21日の降雨時に設定値を超過した。
- ・ なお、設定値超過時刻付近の排気筒モニタ等に有意な上昇はなかった。



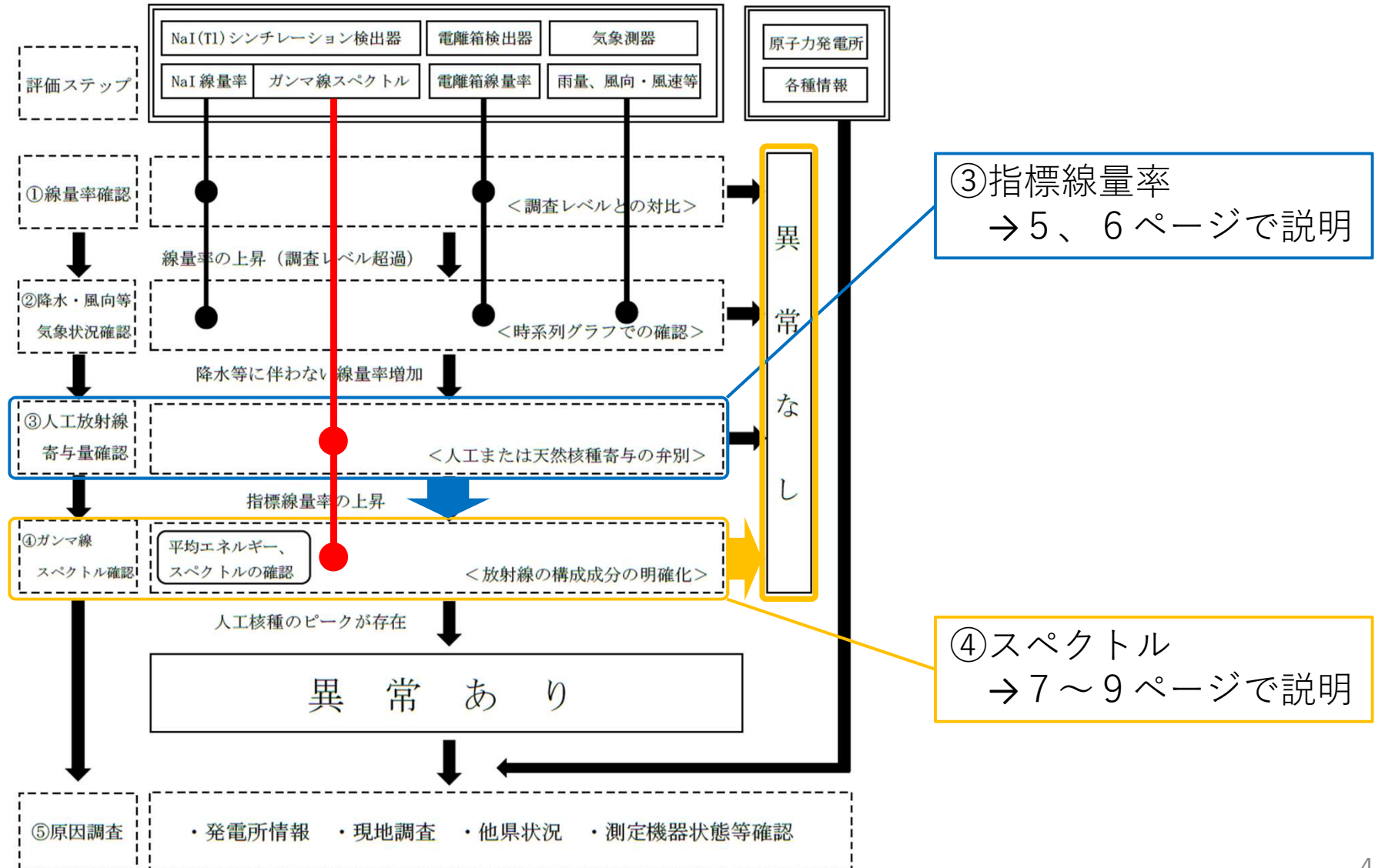
1-2 第2四半期における指標線量率の上昇（荻浜局）

- ・ モニタリングステーション鮫浦局における指標線量率について、令和6年7月25日の降雨時に設定値を超過した。
- ・ なお、設定値超過時刻付近の排気筒モニタ等に有意な上昇はなかった。



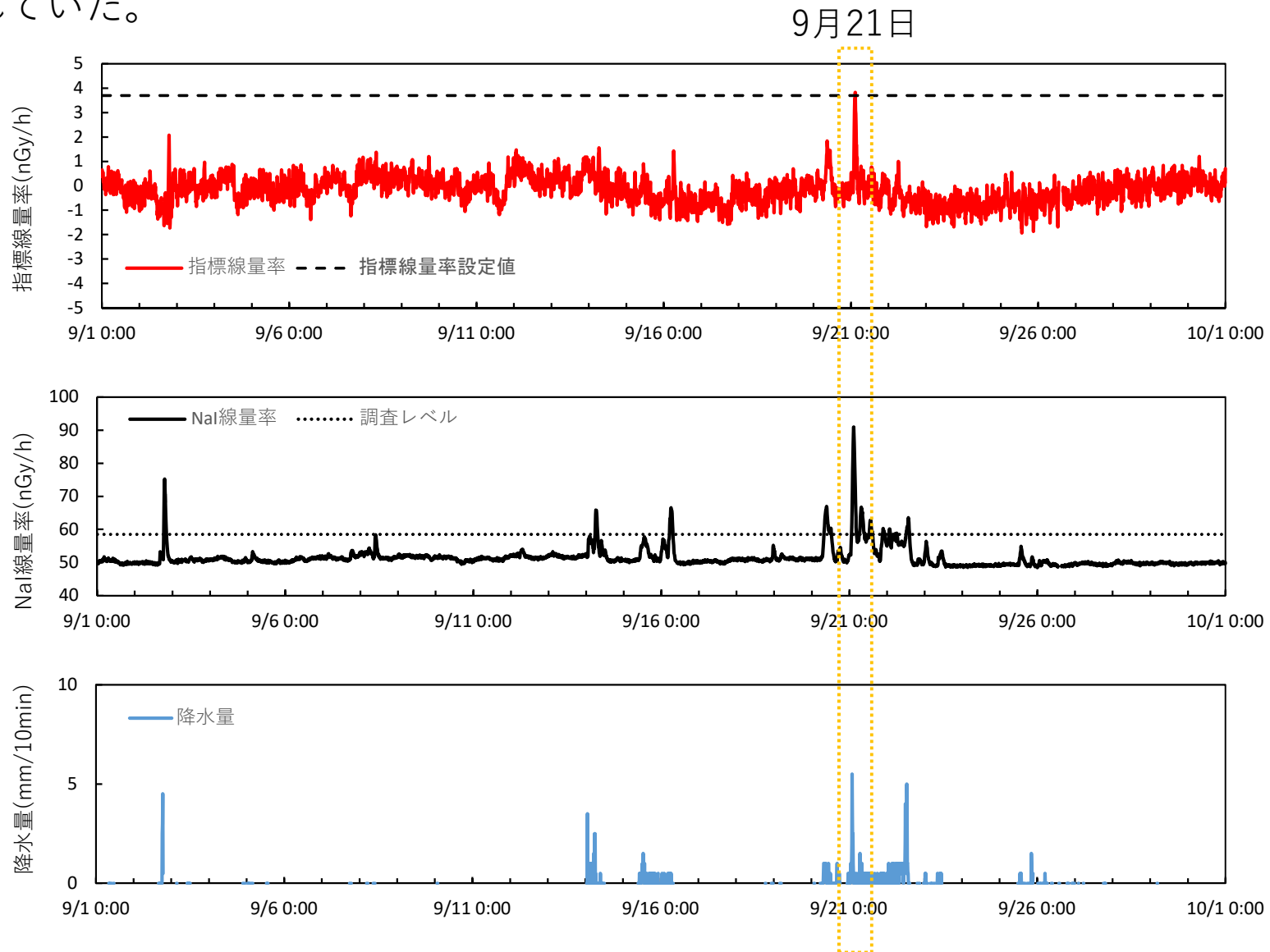
2 空間ガンマ線量率の評価方法

- 本技術会資料－1－2 P.35に記載のとおり、空間ガンマ線量率の評価は以下の流れで実施する。



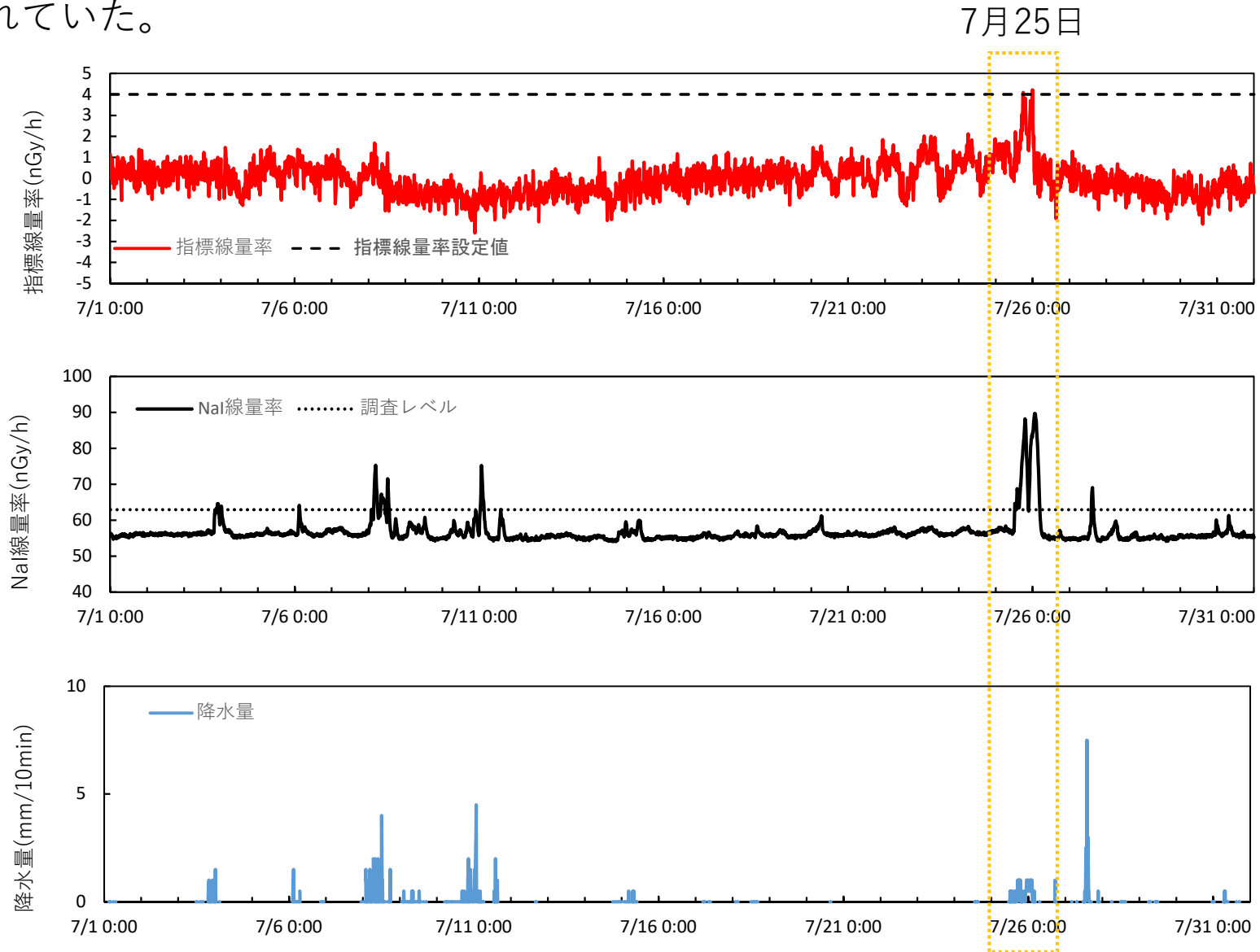
3-1 鮫浦局における指標線量率、NaI線量率及び降水量

- 令和6年9月21日に指標線量率が設定値を超過した時刻には、降水が観測されていた。



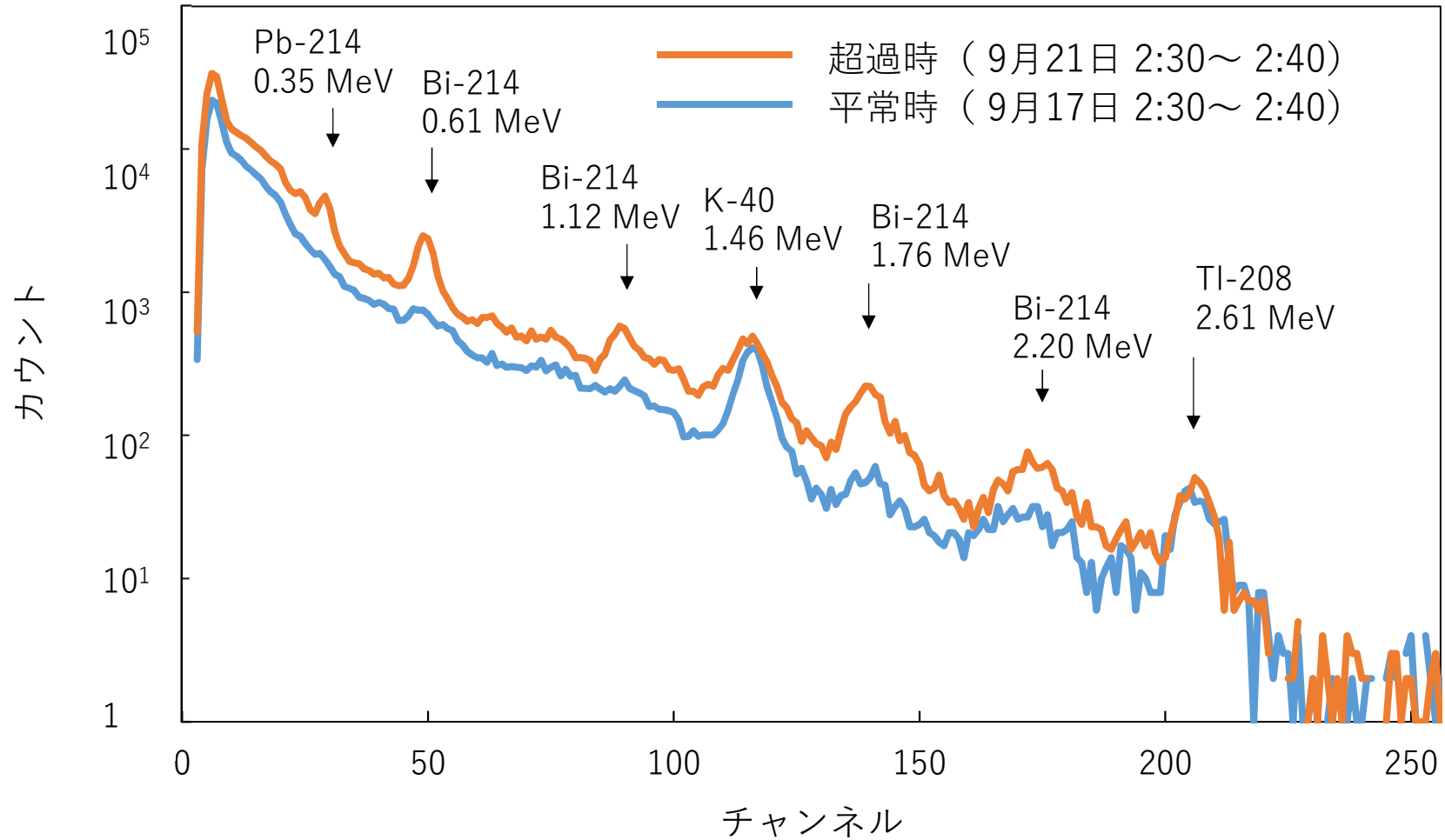
3-2 茨浜局における指標線量率、NaI線量率及び降水量

- 令和6年7月25日に指標線量率が設定値を超過した時刻には、降水が観測されていた。



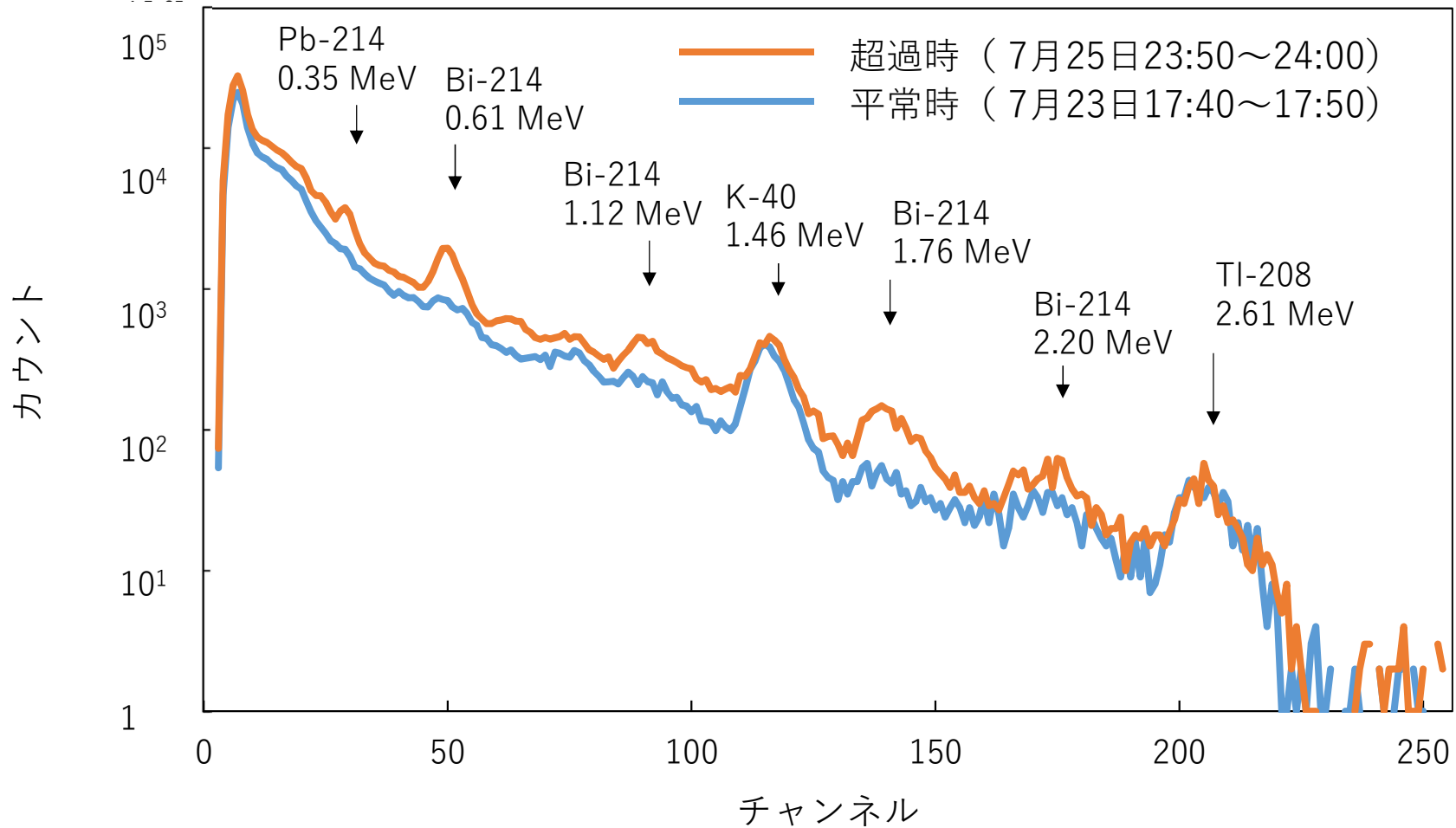
4-1 鮫浦局における降水時のスペクトルデータ

- 鮫浦局において、指標線量率が設定値を超過した際のスペクトル（NaI検出器）から、天然放射性核種の上昇が確認された。



4 - 2 荻浜局における降水時のスペクトルデータ

- 荻浜局において、指標線量率が設定値を超過した際のスペクトル（NaI検出器）から、天然放射性核種の上昇が確認された。



まとめ

- 令和6年9月21日にモニタリングステーション鮫浦局において、降雨時に指標線量率設定値を超過した。
- 令和6年7月25日にモニタリングステーション荻浜局において、降雨時に指標線量率設定値を超過した。
- 指標線量率が設定値を超過した際のスペクトル（NaI検出器）を確認した結果、天然放射性核種の上昇が認められ、人工放射性核種の影響はなかった。